

研究課題「基質拡張型 β -ラクタマーゼ（ESBL）産生 *Klebsiella pneumoniae* の分子疫学と遺伝学的解析に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2014年1月から2016年12月の間に当院で入院中に、検査検体から検出されたESBL産生 *K. pneumoniae* 菌株。

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究では、九州大学病院と旭川医科大学病院で同時期に分離されたESBL産生 *K. pneumoniae* 菌株を共有して、分子疫学的・遺伝学的に解析します。

研究期間は倫理審査実施承認日から2022年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

用いる試料はESBL産生 *K. pneumoniae* 菌株と、付帯情報としては菌が分離された検体名と検出月、入院・外来別、患者年齢、性別及び菌株の薬剤感受性検査結果の情報で患者さんが特定される情報は一切用いません。

4. 外部への試料・情報の提供

九州大学病院と旭川医科大学病院とは、ESBL産生 *K. pneumoniae* 菌株と、上記の付帯情報を共有して研究を進めますが、カルテ番号、生年月日、イニシャルなど個人が特定できる情報は取り扱いません。

5. 研究組織

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学・教授・八木 哲也

研究分担者

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部・助教・井口光孝

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部・助教・森岡 悠

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部・医員・岡 圭輔

共同研究者

九州大学病院：清祐麻紀子

旭川医科大学病院：柳谷 貴子

※詳細については以下ホームページをご参照ください。

https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/ethics/rinsyoukansatsu.html

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞 65

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部・助教・井口 光孝 （電話 052-744-2955）

研究責任者及び研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学
教授 八木 哲也